

令和 7 年度
土佐フードビジネスクリエイター人材創出事業

受講生募集要項



文部科学省認定
「職業実践力育成プログラム (BP)」



土佐まるごとビジネスアカデミー
(土佐 MBA) 専科



国家戦略プロフェッショナル検定
「食の 6 次産業化プロデューサー」
育成プログラム



レベル 1・レベル 2・レベル 3

厚生労働省認定
特定一般教育訓練講座

※FBC のロゴについて

FBC の文字を用いて人と志を表しています。修了時、受講生に授与するバッジのデザインになっています。

高知大学

目 次

1.	募集人員	p. 2
2.	創出する人材像等	p. 2
3.	受講資格	p. 2
4.	講習料（修了までに要する費用）	p. 3
5.	講習料納入方法	p. 4
6.	受講期間	p. 4
7.	講義時間及び実施方法	p. 5
8.	授業科目一覧	p. 6
9.	履修カリキュラムと修了要件	p. 7
10.	履修証明書と修了証書の発行	p. 7
11.	食の6次産業化プロデューサー（食Pro.）資格取得	p. 7
12.	各種講習料補助制度	p. 8
13.	応募書類	p. 9
14.	提出期間	p. 9
15.	提出方法	p. 9
16.	選考方法	p. 10
17.	応募書類の請求・提出・問合せ先	p. 10
18.	学術指導コース	p. 10
19.	協賛金制度	p. 10
■	申込要領	p. 11～15
■	様式集 1～9（所定）	p. 16～24

高知大学
土佐フードビジネスクリエーター人材創出事業
令和7年度 受講生募集要項

高知大学は、「土佐フードビジネスクリエーター人材創出事業（以下「土佐 FBC」という。）」の令和7年度受講生を募集します。

土佐 FBC は、これまで高知県の食品産業の中核を担う専門人材及び高知県の食料産業の拡充に資する基礎人材を育成することを目的に、地域の産学官が連携し、大学での食品製造・加工や品質管理技術等の食品の技術に関する講義、マーケティングや経営学、ファイナンスなどマネジメント等に関する講義、高知県工業技術センター等において現場レベルでの実習等からなる教育プログラムを実施してきました。修了生はフードビジネスクリエーターとして食品メーカーや行政、団体などの各分野で活躍しています。

2008（平成 20）～2012（平成 24）年度に文部科学省科学技術戦略推進費事業として行われた土佐 FBC では、1 期生～5 期生のべ 187 名（学外教室含む）の修了生を輩出しました。

2013（平成 25）年度からは、高知県、高知県下の自治体、銀行及び JA 等によるご支援のもと、継続・発展した事業（土佐 FBCⅡ）となり、6～10 期生のべ 304 名（学外教室含む）を輩出しました。

2018（平成 30）年度からは「土佐 FBCⅢ」として、土佐 FBC 教育ポリシーに基づき、『何を学んだか』ではなく『何を身に付けたか』という、より実践的なものに刷新し、企業等における研究開発の基礎となる知識・技術力を有した食品産業従事者の養成に取り組み、11～15 期生のべ 223 名を輩出しました。

そして 2023（令和 5）年度からは、プログラムを一新した上で、「土佐 FBCⅣ」として新たなスタートを切りました。「本科コース」「入門コース」「部分受講コース」で受講いただくすべての座学はオンラインで双方向的に実施され、これまでは通学が難しかった遠方の方でも受講していただくことが可能です。高知県内だけでなく県外からも受講生らが広く集まり、交流等が行われることによって、これまで以上に大きなシナジーが生まれることを期待しています。

また、2024（令和 6）年度には、企業等が新たな取り組みにチャレンジできるよう、食品の分析、機能評価、加工等に関する基礎技術を学ぶことができる実習コース（イノベーション創出基礎コース）が新設されました。

貴方も食品に関する専門知識を身に付け、研究開発の基礎となる知識・技術力を有した食品産業を担っていく人材を目指して本プログラムを受講してみませんか。

皆様のご応募をお待ちしています。

《課程認定等》

- ・文部科学省職業実践力育成プログラム（BP）文部科学大臣認定講座
- ・国家戦略プロフェッショナル検定「食の6次産業化プロデューサー」育成プログラム講座
レベル1・レベル2・レベル3
- ・土佐まるごとビジネスアカデミー（土佐MBA）専科プログラム
- ・厚生労働省特定一般教育訓練講座

1. 募集人員

- ・土佐FBC－本科コース（１年間 [97.5時間]） 20名程度
- ・土佐FBC－入門コース※（１年間 [25.5時間]） 10名程度
- ・土佐FBC－部分受講コース※（１年間 [25.5時間]） 5名程度
- ・土佐FBC－イノベーション創出基礎コース※※（１年間 [26.5時間]） . . . 5名程度

※土佐FBCⅢ及びⅣの入門及び部分受講コース修了者は、本科コースに編入（コースアップ）することができます。履修認定された科目はすでに履修したものとして取り扱います。また、すでに支払われた講習料分を本科コース講習料から控除します。

※※イノベーション創出基礎コースは、その他のコース（本科コース、入門コース、部分受講コース）と同時に受講することができます。

2. 創出する人材像等

土佐FBCでは、「土佐FBC－本科コース」を主たるプログラムとして位置付け、企業等における研究開発の基礎となる知識・技術力を有した人材として活躍するための必要なカリキュラムを設定しております。これらのプログラムを受講することで以下のような人材として地域で活躍していただくことを期待します。

（１）土佐FBC－本科コース

食品産業の研究開発を担い、食品産業を成長に導く産業人材を養成します。

養成人材は自ら商品開発や分析・管理等の技術業務を担えるスキルと考え方を身に付けていただきます。

本科コースは、国家戦略プロフェッショナル検定「食の6次産業化プロデューサー（食Pro.）」のレベル1からレベル3までの資格取得にも対応したプログラムです。

（２）土佐FBC－入門コース

食品ビジネスにおける幅広い分野の基礎知識を有する企業従事者等を養成します。

座学の主な科目から1講義ずつ履修し、食品ビジネスの全体像を包括的に学ぶことができます。企業研修等としてもご活用いただけます。

（３）土佐FBC－部分受講コース

特定分野に対する専門知識を習得した企業従事者等を養成します。座学のうち、選択科目群「マーケティング」「食品学」「品質管理」「食品ビジネス」の中から企業従事者等のスキルアップに必要な科目を選択していただくことで、入門コース同様、企業研修等としてもご活用いただけます。（選択科目群の他に、必修科目群も要履修のこと。）

（４）土佐FBC－イノベーション創出基礎コース

企業等が新たな取り組みにチャレンジできるよう、食品の分析、機能評価、加工等に関する基礎技術を有し、イノベーションに取り組むことができる人材を輩出します。

3. 受講資格

- （１）所属長の推薦を得られる方※
- （２）（大学に在籍されている学生の場合、）指導教員の推薦を得られる方
- （３）修了に必要な出席時間の講義参加が可能な方
- （９．履修カリキュラムと修了要件を参照）

※以下の場合、「（１）所属長の推薦」は不要。

- ①個人での申込みの場合
- ②志願者本人が事業主である場合

４．講 習 料（修了までに要する費用）

（１）土佐FBC－本科コース：150,000円

→協賛金（ビジネススポンサー〔特別協賛〕）を拠出頂いている企業・団体等については、協賛金額に応じた人数分の講習料が免除されます。

（詳細は19. 協賛金制度を参照）

*土佐FBCⅢ及びⅣの入門コース及び部分受講コース修了者が本科コースに編入（コースアップ）する場合、本科コース講習料からすでに支払われた講習料分を控除します。

*食Pro. の資格申請には別途費用が必要となります。（詳細は11. 食Pro. 資格取得を参照）

*高等教育機関の学生が受講する場合は50,000円となります。なお、学生料金については条件があり、高等教育機関に所属するすべての学生に適用されるものではありません。

（２）土佐FBC－入門コース：50,000円

→協賛金（ビジネススポンサー〔特別協賛〕）を拠出頂いている企業・団体等については、協賛金額に応じた人数分の講習料が免除されます。

（詳細は19. 協賛金制度を参照）

*高等教育機関の学生が受講する場合は15,000円となります。なお、学生料金については条件があり、高等教育機関に所属するすべての学生に適用されるものではありません。

*修了後、本科コースへの編入（コースアップ）ができます。その際、入門コース受講時に支払われた講習料分を本科コース講習料から控除します。

（３）土佐FBC－部分受講コース：50,000円（選択科目群ひとつにつき。必修科目群含む）

→協賛金（ビジネススポンサー〔特別協賛〕）を拠出頂いている企業・団体等については、協賛金額に応じた人数分の講習料が免除されます。

（詳細は19. 協賛金制度を参照）

*高等教育機関の学生が受講する場合は15,000円となります。なお、学生料金については条件があり、高等教育機関に所属するすべての学生に適用されるものではありません。

*修了後、本科コースへの編入（コースアップ）ができます。その際、部分受講コース受講時に支払われた講習料分を本科コース講習料から控除します。

（４）土佐FBC－イノベーション創出基礎コース：50,000円

→協賛金（ビジネススポンサー〔特別協賛〕）を拠出頂いている企業・団体等については、協賛金額に応じた人数分の講習料が免除されます。

（詳細は19. 協賛金制度を参照）

*学生料金、コースアップの設定はありません。

*講習料の給付・助成の補助制度があります。（詳細は12. 各種講習料補助制度を参照）

*学生料金及び編入（コースアップ）による講習料控除についての詳細は、「17. 応募書類の請求・提出・問合せ先」に記載の土佐FBCⅣ企画運営室連絡先までお問合せください。

5. 講習料納入方法

- (1) 応募書類ご提出後、土佐FBCⅣ企画運営室からの決定通知を経て、大学が発行する請求書にて銀行振込で講習料をお支払いください（振込手数料はご自身でご負担ください）。窓口納付を希望される方は、高知大学朝倉キャンパス経理課、物部キャンパス物部総務課での窓口支払いも受付いたします（平日9:00～17:00）。
- (2) 受講する者が7月に全額納入することが困難な場合、本人の申し出により、7月末日及び11月末日までにそれぞれ2分の1の額を納めることができますものとします（本科コースのみ）。
- (3) 講習料を納入期限までにお支払いいただけない場合は、延滞金が発生しますのでご注意ください。
- (4) 講習料の納入が遅滞し、規則で定める期限までにお納めいただけないときは、除籍処分となりますので、ご留意下さい。

〈講習料等一覧表〉

コース区分	講習料 ※	分割納付	納入時期
土佐 FBC－本科コース	150,000 円	有 上記(2)参照	7月末日 〔※分割納付の場合、 7月末日及び11月末日〕
土佐 FBC－入門コース 土佐 FBC－部分受講コース 土佐 FBC－イノベーション創出基礎コース	50,000 円	無	7月末日

※高等教育機関の学生が受講する場合、本科コース50,000円、入門コース・部分受講コース15,000円となります（イノベーション創出基礎コースについては、学生料金の設定はありません）。

※土佐FBCⅢ及びⅣの入門コース及び部分受講コース修了者が本科コースに編入（コースアップ）する場合、すでに支払われた講習料分を本科コース講習料から控除します。

6. 受講期間

- (1) 土佐FBC－本科コース : 令和7年6月下旬 ～ 令和8年1月下旬頃
(この間に97.5時間を受講)
- (2) 土佐FBC－入門コース : 令和7年6月下旬 ～ 令和8年1月下旬頃
(この間に25.5時間を受講)
- (3) 土佐FBC－部分受講コース : 令和7年6月下旬 ～ 令和8年1月下旬頃
(この間に25.5時間を受講)
- (4) 土佐FBC－イノベーション創出基礎コース : 令和7年6月下旬 ～ 令和8年1月下旬頃
(この間に26.5時間を受講)

※令和7年度の開講式は令和7年6月28日（土）、修了式は令和8年3月14日（土）を予定しています（詳細は別途連絡）。

7. 講義時間及び実施方法

(1) 講義時間

- ・本科コース、入門コース、部分受講コース
平日の月曜日及び木曜日の18：00～21：00（原則）
- ・イノベーション創出基礎コース
金曜日の10：00～16：00（月1回、途中休憩含む）

(2) 実施方法

- ・本科コース、入門コース、部分受講コース
すべての講義はオンラインで実施します。
原則としてすべての講義は録画され、受講生のみが閲覧可能な形式で後日オンライン配信されます。それにより、受講生は補講や復習を行うことができます。
*受講にあたっては、受講のためのインターネット環境を必ず事前にご確認ください。
- ・イノベーション創出基礎コース
座学「食品人材育成」はオンラインで、それ以外のすべての科目は高知大学物部キャンパスにて対面で実施します。座学「食品人材育成」を除き、講義のオンライン配信は行いません。
※出席できないやむを得ない事情があると担当教員が認める場合は、補講またはその他の教育専門部会が認める方法を以て当該科目への出席に代えることができます。

8. 授業科目一覧

種 別	科 目 群	科 目 名	時間	備 考
■ 全コース <u>※必修</u>				
座学 (1.5 時間)	食品人材育成 (1.5 時間)	フードビジネスクリエート概論	1.5	
■ 本科コース				
■ 部分受講コース（科目群を選択）				
座学 (96 時間)	マーケティング (24 時間)	マーケティング概論	3.0	
		商品開発・プロモーション	18.0	
		事業計画	3.0	
	食品学 (24 時間)	食品学	9.0	
		食品加工学	6.0	
		食品機能学	9.0	
	品質管理 (24 時間)	食品衛生学	12.0	
		食品分析学	6.0	
		食品表示	6.0	
	食品ビジネス (24 時間)	農業ビジネス・6 次産業化論	9.0	
		経営戦略	12.0	
		食プロ対策	3.0	
■ 入門コース				
座学 (24 時間)	マーケティング (6 時間)	マーケティング概論	3.0	
		商品開発・プロモーション	3.0	
	食品学 (6 時間)	食品学	3.0	
		食品加工学	3.0	
	品質管理 (6 時間)	食品衛生学	3.0	
		食品表示	3.0	
	食品ビジネス (6 時間)	農業ビジネス・6 次産業化論	3.0	
		経営戦略	3.0	
■ イノベーション創出基礎コース				
実習 (25 時間)	化学基礎実験		5.0	
	食品機能		5.0	
	食品分析		5.0	
	品質管理		5.0	
	食品加工・情報検索		5.0	

*各科目の担当講師は、全国レベルで活躍されている先生、高知大学教員及び高知大学土佐FBC専任教員です。

9. 履修カリキュラムと修了要件

(1) 履修カリキュラム (コース別)

・土佐FBCー本科コース

座学「食品人材育成」「マーケティング」「食品学」「品質管理」「食品ビジネス」の合計97.5時間を1年間で履修します。

*コースアップ時、土佐FBCⅢ及びⅣにおいて入門コース及び部分受講コースで履修認定された講義は、すでに履修したものとして取り扱います。

・土佐FBCー入門コース

座学「食品人材育成」の1科目1講義、及び「マーケティング」「食品学」「品質管理」「食品ビジネス」の3科目のうち2科目から1講義ずつの合計9科目25.5時間を1年間で履修します。

*入門コースの講義は土佐FBC企画運営室が指定したものに限り、受講者自身で講義を選択することはできません。

・土佐FBCー部分受講コース

座学「食品人材育成」(必修)、及び「マーケティング」「食品学」「品質管理」「食品ビジネス」から受講生自身が選択した科目群の合計25.5時間を1年間で履修します。

・土佐FBCーイノベーション創出基礎コース

座学「食品人材育成」及び実習「化学基礎実験」「食品機能」「食品分析」「品質管理」「食品加工」「情報検索」の合計26.5時間を1年間で履修します。

(2) 修了要件

下記要件を満たした者に対して、土佐FBCⅣ企画運営委員会で修了認定します。

・土佐FBCー本科コース

実施科目のうち3分の2以上の出席があり、各科目群で課せられたレポートで60点以上の評価を得た者

・土佐FBCー入門コース

実施科目を受講し、課せられたレポートで60点以上の評価を得た者

・土佐FBCー部分受講コース

必修及び選択した科目群の全ての科目の開講時間の合計数の3分の2以上の出席があり、各科目群で課せられたレポートで60点以上の評価を得た者

・土佐FBCーイノベーション創出基礎コース

実施科目の全ての科目への出席(補講等を含む)、且つ、課せられたレポートで60点以上の評価を得た者

10. 履修証明書と修了証書の発行

本科コース修了者には、学校教育法第105条の規定に基づき、履修証明書を交付します。また、すべてのコース修了者には、高知大学長及び高知県知事連名による修了証書を発行します。

11. 食の6次産業化プロデューサー(食Pro.)資格取得

土佐FBCー本科コースを修了することにより、国家戦略・プロフェッショナル検定「食の6次産業化プロデューサー(食Pro.)※」レベル1からレベル3の資格申請要件を満たすことができます。食Pro.及び食Pro.資格申請についての詳細は、食Pro.事務局(一般社団法人食農

共創プロデューサーズ）ホームページ（<https://www.6ji-biz.org/>）を参照してください。

(1) 食Pro. 資格取得申請要件

土佐FBC－本科コースの修了

※申請時、土佐FBC－本科コース修了証書の添付が必要となります。

(2) 食Pro. 育成プログラム受講費用及び資格申請費用

- ・食Pro. 育成プログラム受講費用：「4. 講習料（修了までに要する費用）」に含まれる
- ・資格申請料金：別途必要

レベル1：5,500円、レベル2：16,500円、レベル3：19,800円（2025年1月時点）

*レベル2、3は別途書類審査に合格する必要があります。

*資格申請は食Pro. 事務局ホームページにて、修了生がご自身で行ってください。

12. 各種講習料補助制度

土佐FBC受講に際し、各種講習料補助を受けられる場合があります。詳細情報については、「17. 応募書類の請求・提出・問合せ先」もしくは補助制度の運営者へお問い合わせください。

<厚生労働省特定一般教育訓練講座（教育訓練給付制度）>

[土佐 FBC-本科コース指定番号]：3920027-2210013-4

■特定一般教育訓練給付金

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/jinzaikaihatsu/kyouiku.html

■人材開発支援助成金

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyufukin/d01-1.html

<高知県内居住者向け土佐FBC講習料補助制度（一例）>

■高知市販路拡大サポート事業

<https://www.city.kochi.kochi.jp/soshiki/128/support2024.html>

■南国市土佐フードビジネスクリエーター人材創出事業受講料補助金

https://www.city.nankoku.lg.jp/life/life_dtl.php?hdnKey=7922

■香南市土佐フードビジネスクリエーター人材創出事業受講費補助金

https://www.city.kochi-konan.lg.jp/soshikikarasagasu/kikakuzaiseika/koho_kochi/fbchozyokin/8711.html

■香美市土佐フードビジネスクリエーター人材創出事業受講補助金

<https://www.city.kami.lg.jp/soshiki/4/fbc.html>

13. 応募書類

応募書類は、本要項末尾に添付の様式（所定）を切り取り又はコピーして使用するか、「17. 応募書類の請求・提出・問合せ先」に記載の問合せ先まで電話又はFAX、メールで請求、又は土佐FBCホームページからダウンロードしてください。

＜必要提出書類一覧＞

様式	応募書類	土佐FBCー 本科コース	土佐FBCー 入門コース	土佐FBCー 部分受講 コース	土佐FBCー イノベーション 創出基礎 コース
様式1	「志願書」	○	○	○	○※2
様式2	「履歴書」	○	○	○	○※2
様式3	「面接申込書」	○	○	○	○※2
様式4	「講習料支払申込書」	○	○	○	○※2
様式5	「請求書等送付申込書」	○	○	○	○※2
様式6	「志望動機」	○	○	○	○※2
様式7	「推薦書」※1	○	○	○	○※2
様式8	「部分受講コース申込書」	—	—	○	—
様式9	「イノベーション企画書」	—	—	—	○

※1）個人での申込みの場合および志願者本人が事業主である場合は不要です。

※2）他コースと同時受講を申込み場合、個別の提出は不要です。

14. 提出期間

2025（令和7）年 3月 15日（土）～ 4月 18日（金） 17時00分 必着

※提出方法については「15. 提出方法」をご確認ください。

※提出された応募書類は返還しません。

15. 提出方法

（1）メールによる提出

提出書類に必要事項を記入し、WordやPDFなどのファイル形式でメールに添付して「17. 応募書類の請求・提出・問合せ先」に記載の土佐FBCIV企画運営室メールアドレス宛に送信してください。

（2）郵送による提出

必要事項を記入した応募書類一式を封筒に入れ、「17. 応募書類の請求・提出・問合せ先」に記載の土佐FBCIV企画運営室住所まで郵送してください。

※封筒には「土佐FBC受講希望」と朱書してください。

※提出にかかる送料はご負担ください。

原則、上記提出方法のみの受付となります。持参をご希望の場合は、事前に「17. 応募書類の請求・提出・問合せ先」までご連絡ください。

16. 選考方法

書類及び面接により審査を行います。また、履修するコースについては、受講希望者と協議した上で決定いたします。なお、選考結果は個別にお知らせします。

17. 応募書類の請求・提出・問合せ先

土佐FBCIV企画運営室

〒783-8502 高知県南国市物部乙200 高知大学物部キャンパス内

TEL : 088-864-5158、5138 (平日 9:00～17:00)

FAX : 088-864-5209

E-mail : tosa-fbc@kochi-u.ac.jp

HP : <https://tosa-fbc.jp/>

18. 学術指導コース

企業等の事業計画や研究計画に基づいた自立的な研究開発を指導するコースを開設しました。定まった受講期間はなく、随時募集します。詳細は、土佐 FBCIV 企画運営室までお問合せください。

19. 協賛金制度

土佐 FBC では、企業の研究開発力を高め、イノベーション創出と持続可能なビジネスを構築し競争優位性をもたらす研究開発人材育成事業を推進していくため、地域の企業・団体等の皆さまから協賛金を公募し運営基盤の安定化をはかるとともに、土佐 FBC を応援してくださる企業・団体様に対しては広告及び企業研修の場として土佐 FBC を活用していただきたいと考えております。

詳しい内容は、別途『協賛金公募要項』をご覧ください。

皆様のご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

(参考)

土佐FBCホームページ : <https://tosa-fbc.jp/>

協賛金制度について : <https://tosa-fbc.jp/sponsorship-system/>

令和 7 年度
土佐フードビジネスクリエーター人材創出事業

申込要領 <p.11～15>
様式集 1 ～ 9 （所定）

- 申込書類への記入に際しては、当要領を必ずご一読の上、参照してください。
- 記入手順において、不明瞭な点は＜土佐 FBCIV 企画運営室＞までお問合せください。

申 込 要 領

【1. 記入要領】

- ・応募書類は、下記の各項をご参照の上作成してください。
- ・いずれの様式でも太枠部分は必ず記入してください。
- ・様式内の年表記は、**西暦で記入**してください。
- ・すべての連絡先は、必ず当人と連絡がとれるものを記入してください。

(1) 志願書（様式1）：

- ・「志願コース」欄について、応募時定まっていない場合は空欄で構いません。受講前面接時に協議させていただきます。
- ・土佐FBCⅢ及びⅣの入門コース及び部分受講コース修了者が本科コースに編入（コースアップ）する場合は、「入門コースからのコースアップ」「部分受講コースからのコースアップ」欄の該当するものにチェックを入れ、そのコースを修了した年度を記入してください。
- ・イノベーション創出基礎コースは、その他のコース（本科コース、入門コース、部分受講コース）と同時受講が可能です。その場合は、受講を志願するコースすべてにチェックを入れてください。
- ・「電話番号」欄について、固定電話・携帯電話の両方を所有している方は両方の番号を、どちらか一方を所有している場合には、所有している電話の番号を記入してください。
- ・E-mailアドレスは資料の送付等に使用します。以下の点を必ずご確認の上、条件に合うメールアドレスを記入してください。
 - ①容量の大きな添付ファイルが受信可能なもの
 - ②志願者本人と連絡が取れるものメール指定受信設定等をしている方は、@kochi-u.ac.jpのドメイン受信許可登録をしてください。
- ・「写真貼付欄」には、上半身・無帽・正面向き・背景無地のもので志願前6ヵ月以内に撮影した写真（縦4cm×横3cm）を裏面全体にのり付けして貼付してください。
- ・「勤務先（所属先）」欄について、個人での申込みの場合は記入不要です。
- ・「研修責任者」欄について、土佐FBCより研修についての問合せを行う場合がありますので、研修責任者の連絡先をご記入ください。なお、個人での申込みの場合は記入不要です。

(2) 履歴書（様式2）：

- ・志願者本人の最終学歴、職歴、所有資格及びそれらの取得年月を記入してください。
- ・欄が不足する場合は、様式を複製するか、別紙（A4用紙）に記載してください。

(3) 面接申込書（様式3）：

- ・本科コース及び部分受講コース、イノベーション創出基礎コース申込みの方は、受講前面接を個別に行います。

面接が可能な日の欄すべてに○印を付けてください。時間帯は「午前／午後」から選択してください。終日の場合は「午前／午後」の両方に○印を付けてください。なお、「午前」は「9:00～12:00」、「午後」は「13:00～17:00」をそれぞれ示します。

- ・入門コース申込みの方は、受講前面接をグループ面接にて行います。
入門コース面接日（2025年4月23～25日）のうち、参加可能な日程すべてに○印を付けてください。すべての日時でご都合があわない場合は、事前に土佐FBCIV企画運営室までメールにてご連絡ください。
- ・面接はオンラインで実施します（所要時間30分～1時間）。日程が決まりましたらメールにて連絡いたしますので、@kochi-u.ac.jpのドメインを受信できるようにしておいてください。

（４）講習料支払申込書（様式４）：

- ・「１．分割納付」欄について、講習料分割納付は本科コース受講者のみ申込みが可能です。
- ・「２．講習料支払者」欄について、該当するものにチェックの上、受講者本人が支払いを行う場合は(a)を、それ以外の者が支払いを行う場合は(b)を記入してください。
- ・「補助金等利用の有無」欄について、複数選択が可能です。利用する補助金の項目すべてにチェックを付け、「上記以外の講習料補助制度を利用する」を選択した場合はその制度名を記入してください。ただし、各種講習料補助制度について、該当条件や利用の可否については、予め補助制度の運営者へご確認ください。
- ・「(b)」内「支払いに関する連絡先」欄について、土佐FBCより支払いについての問合せを行う場合がありますので、支払いに関するご担当者の連絡先をご記入ください。
- ・高知大学での窓口支払いをご希望の方も、太枠内記入の上ご提出ください。
- ・協賛金（ビジネススポンサー〔特別協賛〕）を拠出頂いている企業・団体等については、協賛枠内での受講申込みの場合、提出は不要です。協賛枠数を超えての受講を申込み場合は、その分の講習料支払申込書を記入・提出してください。

（５）請求書等送付申込書（様式５）：

- ・「１．請求書送付先」欄について、講習料納付書の送付先を選択してください。送付先が「志願書（書式１）」に記載の受講者本人と異なる場合は、「その他」を選択し送付先を記入してください。協賛金（ビジネススポンサー〔特別協賛〕）を拠出頂いている企業・団体等については、協賛枠内での受講申込みの場合、当欄への記入は不要です。協賛枠数を超えての受講を申込み場合は、その分の請求書送付先を記入・提出してください。
- ・「２．資料等送付先」欄について、開講式資料等の受け取りを希望する住所を選択してください（６月下旬送付予定）。「自宅」「勤務先」以外を希望する場合は「その他」を選択し、受け取りを希望する住所（宛名が異なる場合はそれも）を郵便番号から記入してください。

（６）志望動機（様式６）：

- ・本事業を受講するにあたり、志願者本人の志望動機を記入してください。
- ・現在の志願者本人の仕事内容等をふまえ、新たに学びたいこと、もしくはさらに知識を深めたいこと、それらを生かした将来のビジネスプラン像があればそれぞれをまとめて記載してください。
- ・記載内容は、受講者選考の際の資料とするほか、各講師の講義資料作成の参考にさせていただきます。講師が記載内容の一部を講義資料に用いる場合には、事前にお知らせし、ご了承をいただいた内容のみ使用させていただきます。

(7) 推薦書（様式7）：

- ・ 下記①～②のいずれかに該当する場合、提出は不要です。
 - ①個人での申込み（所属先の指示による受講ではない）の場合
 - ②志願者本人が事業主である場合
- ・ 推薦者は、志願者が所属する団体で、志願者の雇用主もしくは上司に相当する方とします。
- ・ 推薦者は、推薦理由について記入してください。
- ・ 推薦理由には、推薦者が本事業に期待する教育内容や成果、それらを志願者及び推薦者が所属する企業・団体等はどう反映させ、発展させていくか、といった内容を併せて記載してください。

(8) 部分受講コース申込書（様式8）：

- ・ 部分受講コース申込みの場合のみ提出してください。
- ・ 選択科目群「マーケティング」「食品学」「品質管理」「食品ビジネス」のうち、受講を希望するものの欄に○印を付けてください。選択科目群は複数可能です（1科目群につき講習料50,000円）。
- ・ 科目群「食品人材育成」は全コース受講生必修です。選択科目群に加えて履修していただく必要があるため、記入欄の変更はしないでください（必修科目群の講習についての料金は、講習料に含まれます）。
- ・ 「土佐FBCIV企画運営室使用欄」には何も記入しないでください。

(9) イノベーション企画書（様式9）：

- ・ イノベーション創出基礎コース申込みの場合のみ提出してください。
- ・ 「所属」欄について、個人での申込みの場合は記入不要です。
- ・ 企画内容については、以下の項目を含めて記入してください。該当しないもの、あるいはまだ決まっていないものについては記入不要です。
 - ①企画案の概要または背景（アイデア）
 - ②想定される課題
 - ③課題解決に向けた対策

記入手順において、不明点があれば＜土佐FBCIV企画運営室＞までお問合せください。

【2. 応募書類の提出】

下記の手順に従い、期限までに提出してください。

(1) 提出期間：

2025（令和7）年 3月 15日（土）～ 4月 18日（金） 17時00分 必着

(2) 提出方法：

①メールによる提出

提出書類に必要事項を記入し、WordやPDFなどのファイル形式でメールに添付して土佐FBCIV企画運営室メールアドレス宛に送信してください。

土佐FBCIV企画運営室からの返信を以て受付完了となります。提出後、3営業日（土日祝除く）以内に返信がない場合は、土佐FBCIV企画運営室までご連絡ください。

②郵送による提出

必要事項を記入した応募書類を封筒に入れ、土佐FBCIV企画運営室まで郵送してください。

※封筒には「土佐FBC受講希望」と朱書してください。

※提出にかかる送料はご負担ください。

原則、上記提出方法のみの受付となります。持参をご希望の場合は、事前に下記問合せ先までご連絡ください。

(3) 応募書類の請求・提出・問合せ先：

土佐FBCIV企画運営室

〒783-8502 高知県南国市物部乙200 高知大学物部キャンパス内

TEL：088-864-5158、5138（平日9:00～17:00）

FAX：088-864-5209

E-mail：tosa-fbc@kochi-u.ac.jp

(4) 選考結果：

面接後、応募いただいた方に個別にお知らせします。

《個人情報の取扱いについて》

(1) 高知大学が保有する個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに、「国立大学法人高知大学の保有する個人情報の適切な管理に関する規則」及び「国立大学法人高知大学保有個人情報管理実施細則」に基づき、保護に万全を期しています。

(2) 志願時にお知らせいただいた氏名、所属、住所等の個人情報については、受講者選抜、受講可否の連絡等の業務を行うために利用いたします。また、受講許可された方については、これらの個人情報を土佐FBCの授業等の教育活動及び土佐FBC倶楽部（土佐FBC受講生・修了生の集い）の運営等の基礎資料として利用することとし、土佐FBC事業に関する事以外の他の目的に利用又は提供することはありません。

様式1（志願書）

令和7年度 高知大学

土佐フードビジネスクリエーター人材創出事業

志 願 書

*太枠内は必ずご記入ください。また、様式内の年表記は西暦で記入してください。

記 入 年 月 日		年		月		日	
志願コース		☐ 土佐FBC－本科コース ☐ 入門コースからのコースアップ（_____年度卒）☐ 部分受講コースからのコースアップ（_____年度卒） ☐ 土佐FBC－入門コース☐ 土佐FBC－部分受講コース☐ 土佐FBC－イノベーション創出基礎コース（※他コースと併用可）					
フリガナ					男 ・ 女	写真貼付欄 （縦4cm × 横3cm） 上半身/無帽正面/背景無地 志願前6ヶ月以内に撮影	
氏 名							
生年月日	年 月 日生（ 歳）						
住 所	〒						
電話番号	自 宅			携 帯			
E-mail*							
勤 務 先 （所属先）	企 業 名 団 体 名	フリガナ		部 署 役 職			
	住 所	〒					
	電 話						
研修等、所属先の指示により受講を申込む場合は ☒ を記入 →						☐	
研 修 責 任 者 （※個人での申込みの場合は不要）	フリガナ			部 署 役 職			
	氏 名						
	電話番号						
	E-mail*						

*メール指定受信設定等をしている方は、@kochi-u.ac.jp のドメイン受信許可登録をお願いします。また、講義についてのお知らせをお送りしますので、添付ファイルを受信できるメールアドレスをご記入ください。

様式 2（履歴書）

令和 7 年度 高知大学

土佐フードビジネスクリエーター人材創出事業

履 歴 書

*太枠内は必ずご記入ください。また、様式内の年表記は西暦で記入してください。

記 入 年 月 日	年	月	日
氏 名			
学 歴（最終学歴を記入してください）			
年	月		
職 歴			
年	月		
年	月		
年	月		
年	月		
年	月		
年	月		
年	月		
年	月		
年	月		
資 格（取得年月日）			
年	月		
年	月		
年	月		
年	月		
年	月		

※欄が不足する場合は、様式を複製または別紙（任意の A4 用紙）に記載してください。

様式3（面接申込書）

令和7年度 高知大学

土佐フードビジネスクリエーター人材創出事業

面接申込書

*太枠内は必ずご記入ください。また、様式内の年表記は西暦で記入してください。

記入年月日	年 月 日
氏 名	

面接希望日（面接可能な日程全てに○印を付けてください。）

月	日	午前	午後	月	日	午前	午後	
3月	17日（月）			4月	1日（火）			
	18日（火）				2日（水）			
	19日（水）				3日（木）			
	20日（木）				4日（金）			
	21日（金）				7日（月）			
	24日（月）				8日（火）			
	25日（火）				9日（水）			
	26日（水）				10日（木）			
	27日（木）				11日（金）			
	28日（金）				14日（月）			
	31日（月）				15日（火）			
4月	16日（水）				17日（木）			
	18日（金）				21日（月）			
	22日（火）				23日（水）			
	入門	24日（木）				24日（木）		
		25日（金）				25日（金）		
		28日（月）				28日（月）		
	29日（火）				29日（火）			
	30日（水）				30日（水）			
	全日程可能な方は○ →							

面接について

- *面接はオンラインで行います。
- *原則、本科／部分受講／イノベーション創出基礎コースは個別、入門コースはグループで面接を行います。
- *日程が決定しましたら、メールにて連絡いたします。メール指定受信設定等をされている方は、予め@kochi-u.ac.jp のドメイン受信許可登録をしておいてください。

様式 4（講習料支払申込書）

令和 7 年度 高知大学

土佐フードビジネスクリエーター人材創出事業

講 習 料 支 払 申 込 書

*太枠内は必ずご記入ください。また、様式内の年表記は西暦で記入してください。

記 入 年 月 日	年	月	日
氏 名			

1. 分割納付（本科コースのみ）

☐ 希望する	☐ 希望しない
-------------------------------	--------------------------------

2. 講習料支払者

☐ 受講者本人 →(a)の欄を記入してください。				
☐ 受講者以外（勤務先、所属先 等） →(b)の欄を記入してください。				
(a)	補 助 金 等 利用の有無 (複数選択可)	☐ 厚労省特定一般教育訓練給付制度を利用する ☐ 南国市／香美市／香南市の受講料補助金制度を利用する ☐ 上記以外の講習料補助制度を利用する (制度名：) ☐ 利用しない 又は 未定		
(b)	補 助 金 等 利用の有無 (複数選択可)	☐ 厚労省人材開発支援助成金を利用する ☐ 高知市販路拡大サポート事業を利用する ☐ 上記以外の講習料補助制度を利用する (制度名：) ☐ 利用しない 又は 未定		
	支 払 者 氏 名 (※請求書の宛先とします。)			
	支 払 者 住 所		〒	
	支 払 口 座 の 名 義			
	支払いに 関 する 連 絡 先	担当者氏名		
		所 属 先		
電 話				
E-mail*				

*メール指定受信設定等をしている方は、@kochi-u.ac.jpのドメイン受信許可登録をお願いします。
また、メールアドレスは添付ファイルを受信できるものをご記入ください。

様式5（請求書等送付申込書）

令和7年度 高知大学

土佐フードビジネスクリエーター人材創出事業

請求書等送付申込書

*太枠内は必ずご記入ください。また、様式内の年表記は西暦で記入してください。

記入年月日	年	月	日
氏名			

1. 請求書送付先

☐ 受講者本人（自宅住所）	
☐ 受講生本人（勤務先住所）	
☐ 上記以外（※下欄に送付先を記入すること）	
住所	〒
氏名	
電話	※日中（9:00～17:00）に連絡が取れる電話番号を記入してください。
E-mail*	

2. 資料等送付先（※開講式資料等の送付に使用します。）

☐ 自宅住所	
☐ 勤務先住所	
☐ 上記以外（※下欄に送付先を記入すること）	
住所	〒
氏名	
電話	※日中（9:00～17:00）に連絡が取れる電話番号を記入してください。
E-mail*	※携帯キャリアメール及び他人が閲覧できるメールアドレス（共有メール等）は不可。

*メール指定受信設定等をしている方は、@kochi-u.ac.jpのドメイン受信許可登録をお願いします。
また、メールアドレスは添付ファイルを受信できるものをご記入ください。

様式6（志望動機）

令和7年度 高知大学

土佐フードビジネスクリエーター人材創出事業

志 望 動 機

記 入 年 月 日	年 月 日
コ ー ス	
氏 名	

志望動機（記入にあたっては申込要領の「1. 記入要領 (6)志望動機」を参照してください。）

様式 7（推薦書）

令和 7 年度 高知大学

土佐フードビジネスクリエーター人材創出事業

推 薦 書

※個人での申込み、事業主本人等による申込みの場合は提出不要です。

推 薦 書		年	月	日
推薦者氏名 等	所 属：			
	役 職：			
	氏 名：			
	〒			
	住 所：			
電 話：		※日中（9:00～17:00）に連絡が取れる電話番号を記入してください。		
推薦理由（記入にあたっては申込要領の「1. 記入要領 (7)推薦書」を参照してください。）				

様式 8（部分受講コース申込書）

令和 7 年度 高知大学

土佐フードビジネスクリエーター人材創出事業

部 分 受 講 コ ー ス 申 込 書

※部分受講コース志願者のみ提出してください。

記 入 年 月 日	年 月 日
氏 名	

受講を希望するコース（科目群）の欄に、○印を付けてください。

コ ー ス (科目群)	科 目	時 間	○ 印	土佐 FBCIV 企画運営室 使 用 欄
食品人材育成	フードビジネスクリエート 概論	1.5	○ (必修)	
マーケティング (24 時間)	マーケティング概論	3.0		
	商品開発・プロモーション	18.0		
	事業計画	3.0		
食品学 (24 時間)	食品学	9.0		
	食品加工学	6.0		
	食品機能学	9.0		
品質管理 (24 時間)	食品衛生学	12.0		
	食品分析学	6.0		
	食品表示	6.0		
食品ビジネス (24 時間)	農業ビジネス・6 次産業化論	9.0		
	経営戦略	12.0		
	食プロ対策	3.0		
選択コース 合計数				

* 部分受講コース申込みは、複数選択が可能です。（1 科目群につき講習料 50,000 円）

様式9（イノベーション企画書）

令和7年度 高知大学

土佐フードビジネスクリエーター人材創出事業

イノベーション企画書

※イノベーション創出基礎コース志願者のみ提出してください。

所 属	
氏 名	

イノベーション企画 (記入にあたっては申込要領の「1. 記入要領 (9)イノベーション企画書」を参照してください。)	
① 現状（企画案の概要や背景、強み 等）	
② 目標（ゴール、改良・改革 等）	
③ 課題（想定される課題、解決に向けた対策案 等）	